

岳南排水路管理組合

議会定例会開催

— 令和元年10月21日 —

令和元年10月21日（月）午前10時から管理組合庁舎 2 階会議室において、岳南排水路管理組合議会定例会を開催しました。

定例会には、平成30年度決算認定など 4 議案が上程され、認定・議決及び同意されました。また、専決処分 1 件について報告しました。

広報がくはい

第 59 号

編集・発行

岳南排水路管理組合

富士市今泉654番地の1

☎ (0545) 51-2623

FAX (0545) 51-2676

e-mail: ex-gakuhai@div.city.fuji.shizuoka.jp



管理者（富士市長 小長井義正）大綱説明

平成30年度会計決算

歳入決算額は6億4,637万円、前年度決算額と比較して891万円（1.4%）の増加となりました。これは、主に財産運用収入が増加したことによるものです。

歳入の72%を占める使用料収入は、基本料金と従量料金により構成されています。

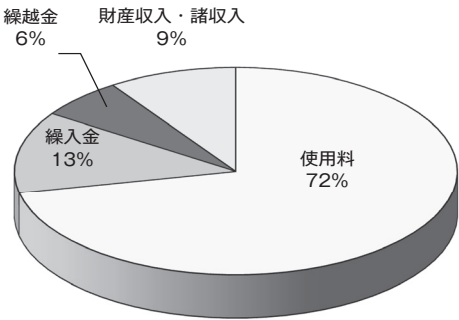
基本料金の算定基礎となる許可排水量は、1工場の新規使用により、前年度と比較して4,000㎡/日（0.4%）増加し、112万2,835㎡/日となりました。

従量料金の算定基礎となる実績排水量は、前年度と比較して39万㎡/年（0.2%）減少し、約2億4,081万㎡/年となりました。

これにより、基本料金と従量料金を合わせた使用料収入は、前年度と比較して0.1%減少しています。

平成30年度 決算状況

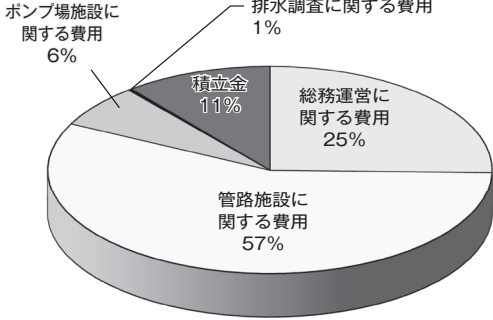
歳入（6億4,637万円）



歳入

使用料（岳南排水路使用料など）	4億6,299万円
繰入金（基金からの取りくずし金）	8,256万円
繰越金（前年度からの繰越金）	4,016万円
財産収入・諸収入（基金運用利子など）	6,066万円
計	6億4,637万円

歳出（6億1,098万円）



歳出

総務運営に関する費用	1億5,516万円
管路施設に関する費用	3億4,797万円
ポンプ場施設に関する費用	4,073万円
排水調査に関する費用	151万円
積立金（災害復旧や退職手当に備えた積立金に）	6,561万円
計	6億1,098万円

歳出決算額は6億1,098万円、前年度決算額と比較して1,368万円（2.3%）の増加となりました。これは主に、施設維持改良費が増加したことによるものです。

実施した事業は、管路施設に関する費用として、管渠更生工事9件、人孔整備工事6件のほか、管内点検作業委託4件、設計業務委託1件など3億4,797万円。

ポンプ場施設に関する費用として、今泉ポンプ場管渠及びポンプ井耐震補強工事、今泉ポンプ場運転管理業務委託など4、

令和元年度会計補正予算は歳入歳出予算に828万8千円を追加し、6億2,828万8千円となりました。

これは、平成30年度の決算確定に伴い、前年度繰越金を追加したことによりです。

令和元年度会計補正予算は歳入歳出予算に828万8千円を追加し、6億2,828万8千円となりました。

これは、平成30年度の決算確定に伴い、前年度繰越金を追加したことによりです。

令和元年度会計補正予算

その他、排水調査に関する費用として、水質調査や硫化水素調査に係る経費として151万円を執行しました。

岳南排水路管理組合議会議員名簿

（任期 令和2年9月30日まで）

職	氏名	備考
議長	よね 米山 享	富士市選出
副議長	すぎ 杉 諭	富士市選出
議員	す 須藤 ひで 秀 忠	富士宮市長
議員	かわ 川 窪 よし 吉 男	富士市選出
議員	よし 吉 川 たか 隆 之	富士市選出
議員	お 萩 田 たけ 丈 仁	富士市選出
議員	や 山下 いづみ	富士市選出
議員	は 萩 野 もと 基 行	富士市選出
議員	なか 中 村 けん 憲 一	富士宮市選出
議員	さい 齋 藤 かず 和 文	富士宮市選出

監査委員の選任

監査委員の任期満了に伴い、

職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について

職員の特殊勤務手当において、災害応急作業等手当を新設するため、条例の一部を改正しました。

専決処分の報告について

損害賠償の額の決定及び和解の専決処分について報告しました。



議場風景



岳南排水路運営委員会開催

令和2年度 夏季工場排水流入禁止期間が決定

7月27日(月)午前5時から7月31日(金)午後5時まで

新任委員紹介



K J 特殊紙(株)
代表取締役社長
砂川 健氏



日本製紙(株)富士工場吉永
工場長
山邊 義貞氏



興亜工業(株)
常務執行役員
中村 修氏



日本製紙パピリア(株)原田工場
取締役工場長
緑川 浩樹氏

令和元年10月23日(水)午後3時30分から
岳南排水路運営委員会を開催しました。
今回は人事異動等に伴い、K J 特殊紙(株)
代表取締役社長 砂川健氏、日本製紙パピリ
ア(株)原田工場 取締役工場長 緑川浩樹氏、
興亜工業(株) 常務執行役員 中村修氏、日本
製紙(株)富士工場吉永 工場長 山邊義貞氏の
4名が新たに委員に就任されました。
また、副委員長に山邊義貞委員が就任され
ました。
委員会では審議・報告された事項は、次のと
おりです。

審議事項
○令和2年度夏季工場排水流入禁止期間に
ついて
○管理組合議会新議員の報告について
○平成30年度事業報告について
○令和元年度夏季管内点検結果について

管理組合議会新議員及び 平成30年度事業報告

(一面の議会報告をご参照ください。)

**令和2年度夏季工場排水
流入禁止期間**
令和2年度の工場排水流入禁止期間は
令和2年7月27日(月)
午前5時から
令和2年7月31日(金)
午後5時まで
と決定しました。
なお、路線別の流入禁止日程は、工
事、点検及び各種調査に必要な日数と
なります。
以下、報告内容は次のとおりです。

岳南排水路運営委員会委員名簿

任期 令和2年11月14日まで

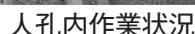
職	所 属	役 職	氏 名	委員構成
委員長	丸富製紙(株)	代表取締役社長	さ の たけお 佐野 武男	使用者
副委員長	太洋紙業(株)	代表取締役社長	わたなべ かずひろ 渡辺 和裕	使用者
副委員長	日本製紙(株)富士工場吉永	工場長	やまべ よしただ 山邊 義貞	使用者
委員	丸井製紙(株)	代表取締役社長	い で ひろゆき 井出 浩之	使用者
委員	田子浦パルプ(株)	代表取締役	い で なおき 井出 直樹	使用者
委員	K J 特殊紙(株)	代表取締役社長	すなかわ たけし 砂川 健	使用者
委員	日本製紙パピリア(株)原田工場	取締役工場長	みどりかわ ひろき 緑川 浩樹	使用者
委員	興亜工業(株)	常務執行役員	なかむら おさむ 中村 修	使用者
委員	王子マテリア(株)富士工場第一工場	工場長	はらかわ しげとし 原川 重俊	使用者
委員	富士商工会議所	専務理事	ふるこおり ひではる 古郡 英治	知識経験者
委員	富士宮商工会議所	専務理事	すずき きよひで 鈴木 清秀	知識経験者
委員	富士市上下水道部	部長	す わ べ ひろやす 諏訪部 浩康	富士市
委員	富士市産業経済部	部長	やまだ のりふみ 山田 教文	富士市
委員	富士宮市水道部	部長	よこやま しんじ 横山 真二	富士宮市

**令和元年度
夏季管内点検結果**
夏季工場排水流入禁止期間中に実施
した作業は委託7件、工事20件、その
他1件の計28件でした。
管内点検調査は、異状箇所早期発
見、早期対処を目的として、4工区に
分けて行いました。
点検調査延長は約16kmで、総延長約
38kmのうち、約40%の延長を点検調査
しました。原則として管径800mm以
上は作業員による目視調査、管径
800mm未満の狭小な管路はTVカメ
ラによる調査を実施しました。



この結果、管渠部においては管渠の
継ぎ手部からの浸入水、管渠壁の破損、
クラック、たるみなどが確認され、ま
た、人孔部においては足掛金物の腐食、
鉄蓋の腐食、浸入水などが確認されま
したが、緊急を要する不具合箇所はあ
りませんでした。
ただし、次年度以降早急に対処が必
要な箇所は複数発見されましたので、
改築及び補修の事業計画に反映し、順
次対処していきます。

〈令和元年7月29日 から 8月2日〉



工事は、管渠施設の老朽化対策と耐震化を目的とした管渠更生工事 8 件、延長約 317m などを施工し、点検調査は、T V カメラや目視による管内点検調査作業委託 4 件などを実施しました。(関連記事(2 面)運営委員会報告)

なお、管内点検調査において、硫化水素によるコンクリート構造物や鉄蓋等の腐食が確認されています。このことから、今後も岳南排水路施設の安全性確保のため、適正な排水管理をお願い致します。

岳南排水路管理組合設立50周年を記念して作成したデザイン鉄蓋を富士市伝法の市道弥生線沿いに設置しました。

令和元年11月現在、着色のデザイン鉄蓋を1枚、無着色のデザイン鉄蓋を8枚設置しています。左の地図の場所に着色のデザイン鉄蓋が設置されていますので、ぜひ探してみてください。

また、岳南排水路管理組合庁舎入口にはデザイン鉄蓋の着色サンプルを展示していますので、興味のある方はご来庁ください。開庁時間は平日8時30分から17時15分です。

令和元年7月1日から令和元年11月30日までの使用者の変更です。

***** 人事行政の運営状況公表*****

職員の給与などを公表します



岳南排水路管理組合職員の給与や人事に関する公表について公表します。

給与などの状況

人件費 (平成30年度会計決算)

歳出総額 (A)	6億1,097万8,000円
人 件 費 (B)	1億1,735万6,000円
人件費の比率 (B/A)	19.2%
平成29年度の人件費の比率	21.3%

※人件費には、管理者(富士市長)や管理組合議員などに支給される手当・報酬などが含まれています。

職員給与費 (千円未満切捨て) (平成30年度会計決算)

給与費	職員数 (A)	11人
	給 料	3,898万4,000円
	職員手当	814万4,000円
	期末勤勉手当	1,586万2,000円
	合計 (B)	6,299万円
1人当りの給与費 (B/A)		572万円

※職員数は派遣職員を除いています。
※職員手当とは扶養手当、住居手当などの諸手当で、退職手当は含まれていません。

(問合せ)
総務課庶務係
(TEL) 0545-51-2623 (FAX) 0545-51-2676
Email:ex-gakuhai@div.city.fuji.shizuoka.jp

平均給料月額(平均年齢) (平成31年4月1日現在)

一般行政職	27万9,709円 (34.8歳)
-------	-------------------

※一般行政職は、一般行政事務に従事する事務・技術職員を言います。

職員の初任給 (平成31年4月1日現在)

区 分		岳南排水路管理組合	富士市 (管理市)	国
一 般行政職	大学卒	18万7,200円	18万7,200円	18万 700円

退職手当 (平成31年4月1日現在)

区分	岳南排水路管理組合		富士市 (管理市)		国	
	自己都合退 職	定年前早期・定年退職	自己都合退 職	定年前早期・定年退職	自己都合退 職	定年前早期・定年退職
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	19.6695月分	24.586875月分	19.6695月分	24.586875月分
25年	28.0395月分	33.27075月分	28.0395月分	33.27075月分	28.0395月分	33.27075月分
35年	39.7575月分	47.709月分	39.7575月分	47.709月分	39.7575月分	47.709月分
最高限度	47.709月分	47.709月分	47.709月分	47.709月分	47.709月分	47.709月分

級別職員数などの状況

(平成31年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	合計
標準的な職務	主事補 技師補	主事 技師	上席主事 上席技師	主査	係長	課長 参事補	局長 参事	
職員数	1人	3人	3人	2人	2人	1人	2人	
(男)	(1人)	(3人)	(3人)	(2人)	(2人)	(1人)	(2人)	
(女)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	
構成比	7.2%	21.5%	21.5%	14.2%	14.2%	7.2%	14.2%	100%

※職員数には派遣職員3名を含みます。

福利厚生 の状況

定期健康診断の状況 (平成30年度) 公務災害などの認定状況 (平成30年度)

対象者	11人	公務災害	0件
受診者	11人	通勤災害	0件
受診率	100%	計	0件

その他の主な福利厚生事業

- ライフプラン事業
職員の生涯生活設計(ライフプラン)の意識啓発を図るため、58歳を対象とした「退職準備型」のセミナーに参加しています。
- 被服の貸与
職員の公務能率の向上を図るため、職員に対し作業服などの被服貸与を行いました。
- 職員互助会への加入
職員は福利厚生のため富士市職員互助会に加入しています。

公平委員会の状況

公平委員会とは、地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するための機関です。
富士市と岳南排水路管理組合は、地方公務員法第7条第4項の規定により、共同で公平委員会を設置しています。
公平委員会の権限は、地方公務員法第8条第2項により、おおむね次のように定められています。
■職員の給与や勤務時間、その他の勤務条件に関する要求を審査・判定し、必要な措置をとること
■職員に対する不利益な処分についての審査請求に対する裁決をすること
■職員の苦情を処理すること

公平委員会の業務の状況 (平成30年度)

業務の種類	合計
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する審査請求の状況	0件

定員の状況

(単位：人 各年4月1日現在)

区 分		一般行政職		
		総務課	施設課	計
職員数	平成31年	8	6	14
	平成30年	7	6	13
	差 引	1	0	1

※職員数は管理者(富士市長)や副管理者(富士市副市長)などの特別職以外の職員数です。派遣職員を含み、臨時職員を除いています。

研修の状況

(平成30年度)

富士市 (管理市) に依頼した研修		
区 分	対象職員・人数	主な内容
基本研修	昇任者など14人	政策形成研修、マネジメントに関する研修など
専門・特別研修	受講希望者など24人	整理整頓講座、庶務担当者研修など

岳南排水路管理組合で実施した研修		
区 分	対象職員・人数	主な内容
派遣研修	専門知識・技術の取得を要する職員12人	日本下水道協会などの外部研修機関へ派遣

対象職員・人数は、研修参加延べ人数です。